SONY

2-699-312-**04** (1)

クイックスタートガイド

NW-S203F / S205F

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この「クイックスタートガイド」と「操作ガイド(PDF)」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この「クイックスタートガイド」と「操作ガイド(PDF)」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

試聴用楽曲について

本製品は、店頭でお客様に実際に手にとってご試聴・ご体験頂くことを目的として、あらかじめ試聴用楽曲データをプリインストールしております。
楽曲を削除される場合は、SonicStage上で行って頂きますようお願いいたします。

本機の操作は、「クイックスタートガイド」のほかに、「操作ガイド(PDF)」とSonicStageのヘルプ(SonicStageから参照)で説明しています。

- **クイックスタートガイド**;曲の取り込みから転送、再生までの基本的な操作の説明
- **操作ガイド(PDF)**;本機の応用操作や困ったときの対処法の説明
- **SonicStageのヘルプ**;SonicStageの操作についての説明

また、パーソナルオーディオ・カスタマーサポートのホームページでは、ご質問やトラブルの解決方法、本機またはSonicStageについての最新情報を掲載しています。
http://www.sony.co.jp/support-pa/

目次

より詳しい使いかたを調べるには

- 本機の詳しい使いかたや、困ったときの対処方法などは、「操作ガイド(PDF)」をご覧ください。「操作ガイド(PDF)」を見るには、「スタート」—「すべてのプログラム」—「SonicStage」—「NW-S200シリーズ操作ガイド」の順にクリックします。
- Adobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Readerが必要です。
  Adobe Readerはインターネットから無償でダウンロードできます。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。
しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために注意事項を必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4~6ページの注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら

↓

❶ パソコンと接続している場合は、USBケーブルを抜く。
❷ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

破裂

感電

行為を禁止する記号

禁止

接触禁止　分解禁止

ぬれ手禁止

⚠危険

火災　破裂

下記の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

火の中に入れない。

禁止

分解しない。

感電の原因になります。充電式電池の交換、内部の点検および修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止

火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない。

禁止

本機のUSB端子のそばにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かない。

本機のUSB端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。

禁止

充電式電池が液漏れしたときは

充電式電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーサービス窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

運転中は使用しない。

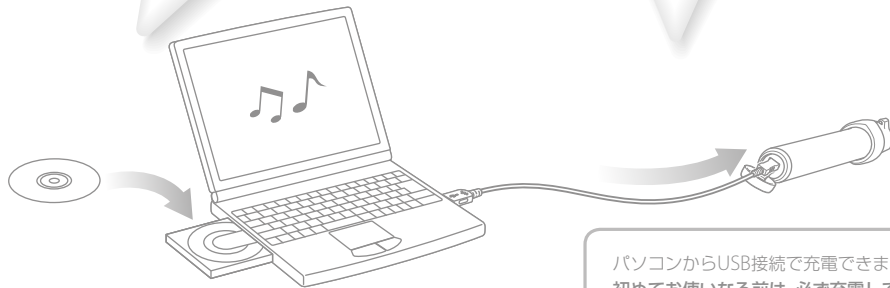
自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。
また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

内部に水や異物を入れない。

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、USBケーブルを本体から抜き、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

商標について

- SonicStageおよびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- OpenMG、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plusおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
- “ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- MicrosoftおよびWindows、Windows NT、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- 本機はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- MacintoshはApple Computer, Inc.の商標です。
- PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- CD and music-related data from Gracenote, Inc., copyright © 2000-2004 Gracenote.
  Gracenote CDDB® Client Software, copyright 2000-2004 Gracenote. This product and service may practice one or more of the following U.S. Patents: #5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593, and other patents issued or pending. Services supplied and/or device manufactured under license for following Open Globe,Inc. United States Patent 6,304,523. Gracenote and CDDB are registered trademarks of Gracenote. The Gracenote logo and logotype, and the “Powered by Gracenote” logo are trademarks of Gracenote.
- その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

NW-S203F/S205Fをお買い上げいただきありがとうございます。
本機で音楽を楽しむには、付属のSonicStageを使い音楽をパソコンに取り込んだ後、パソコンから本機へ転送します。転送後は、いろいろな場所で音楽を楽しめます。
SonicStageは、必ず付属のCD-ROMを使って、パソコンにインストールしてください。

パソコンからUSB接続で充電できます。
初めてお使いなる前は、必ず充電してください。
充電に必要な時間は、「操作ガイド（PDF）」をご覧ください。

付属品を確かめる

本機には次のものが付属しています。

□ ヘッドホン(1)

□ ヘッドホン延長コード*(1)

□ USBケーブル(1)

□ アームバンド**(1)

□ クリップ*(1)
本機を携帯するときに、衣服などに装着するために使います。

□ CD-ROM***(1)
– SonicStageソフトウェア
– 操作ガイド(PDF)

□ クイックスタートガイド(本書)(1)

□ 保証書(1)

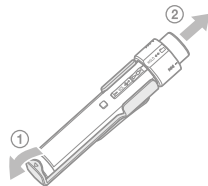
□ ソニーご相談窓口のご案内(1)

□ カスタマー登録のお願い(1)

* ソニースタイルオリジナルモデルには付属しません。
** ソニースタイルオリジナルモデルにのみ付属しています。
*** 音楽CDプレーヤーでは再生しないでください。

クリップを取り付ける

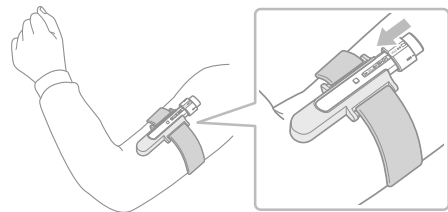
本体の表示窓を上側にして、クリップにスライドしてセットする。
本体をしっかりと奥まで押し込んでください。

クリップを取りはずすには
クリップの底面を▽の方向に軽く押し開いてロックを解除し①、本体を抜いてください②。

アームバンドを取り付ける

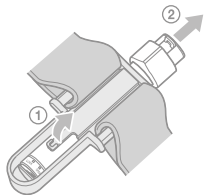
以下の手順で本体をアームバンドに取り付けてください。

1 **アームバンドの面テープをはがし、腕を通して面テープの仮留めをする。**

2 **本体の表示窓を上側にして、アームバンドのホルダー部にスライドしてセットする。**

本体をしっかりと奥まで押し込んでください。

3 **表示窓が見やすい位置になるよう調整し、面テープできつくならないように固定する。**

アームバンドを取りはずすには

ホルダー部裏面のロックを矢印の方向に引いて解除し①、本体を抜いてください②。

SonicStageをインストールする

SonicStageをインストールするときは、下記の手順に従い、表示される内容をよく読んでインストールしてください。
すでにSonicStageがインストールされている場合は、上書きでインストールされます。上書きされても、今まで使っていた機能と音楽データは引き継がれます。念のためSonicStageでバックアップをとることをおすすめします。

インストール前のご注意

- Windowsのエクスプローラで本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化（フォーマット）しないでください。初期化する場合は、本機のメニューからFormatを選んで初期化してください。詳しくは、「操作ガイド（PDF）」をご覧ください。
- 本機を使用するのに必要なパソコンのシステムは下記のとおりです。
  - パソコン
    下記のOSを標準インストールした IBM PC/AT 互換機専用です（日本語版標準インストールのみ）。
    Windows 2000 Professional (Service Pack 3 以降) / Windows XP Home Edition / Windows XP Professional / Windows XP Media Center Edition 2004 / Windows XP Media Center Edition 2005
    上記以外のOSでは動作保証いたしません。
  - CPU：Pentium III 450 MHz以上
  - メモリ：128 MB以上
  - ハードディスクドライブ：200 MB以上（1.5 GB以上を推奨）の空き容量（Windowsのバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。また、音楽データを扱うための空き容量がさらに必要です。）
  - ディスプレイ：800 x 600 ピクセル以上（1024 x 768 ピクセル以上を推奨）、High Color（16 ビット）以上（256 以下では正しく動作しない場合があります。）

– CD-ROMドライブ：WDMによるデジタル再生機能に対応しているドライブ（音楽CD/ATRAC CD/MP3 CDの作成を行うためには、CD-R/RWドライブが必要です。）
– サウンドボード
– USBポート（Hi-Speed USB推奨）

- Internet Explorer 5.5以上がインストールされている必要があります。
- CDDBやインターネット音楽配信サービス（EMD）を利用する場合や、SonicStageでバックアップしたデータを復元する場合は、インターネットへの接続環境が必要です。
- 上記の環境を満たすすべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。
以下のシステム環境での動作保証はいたしません。

– 自作パソコン
– 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
– マルチブート環境
– マルチモニタ環境
– Macintosh

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

Administrator権限、またはコンピューターの管理者でログオンしてください。以降SonicStageをお使いになるときも、Administrator権限、またはコンピューターの管理者でログオンしてください。

2 起動中のソフトウェアを終了する。

インストール中の負荷が大きくなりますので、ウィルスチェックソフトを含め、すべての起動中のソフトウェアを終了してください。

3 パソコンのドライブに付属のCD-ROMを入れる。

インストーラーが自動的に起動し、メインメニューが表示されます。

パソコンにエラーメッセージが表示された場合は、お使いのパソコンで本機を使用できるか、「インストール前のご注意」（☞13ページ）で必要なパソコンのシステムをお確かめください。
お使いのパソコンの設定によっては、自動的に起動しない場合があります。Windowsのエクスプローラで CD-ROMドライブを右クリックして開き、SetupSS.exe をダブルクリックして実行してください。インストール時のメインメニューが表示されます。

4 SonicStageと操作ガイド（PDF）をインストールする。

メインメニュー画面から［SonicStageインストール］をクリックし、注意事項をよく読んで、画面の指示に従って操作します。お使いの環境によっては、20 ～ 30分かかる場合があります。インストール後に再起動が必要な場合は、画面の指示に従ってパソコンを再起動してください。

「操作ガイド（PDF）」をインストールするには

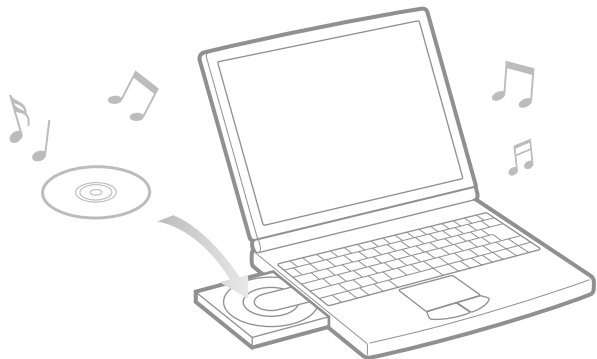
「ハードウェア 操作ガイド（PDF）インストール」をクリックし、画面の指示に従って操作します。

インストールできないときは

「パーソナルオーディオ・カスタマーサポート」のホームページで調べてください。SonicStageの最新情報などについてもご確認いただけます。

http://www.sony.co.jp/support-pa/

それでもインストールできないときは、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店へご相談ください。

SonicStageを使って、パソコンに音楽データを取り込みます。ここでは、音楽CDの曲を取り込む方法を説明します。

1 **デスクトップの SonicStage アイコンをダブルクリックする。**
SonicStageが起動します。

2 **取り込みたい音楽CDをパソコンのCDドライブに入れる。**
インターネットに接続しておけば、CD情報（曲名やアーティスト名など）を自動で取得できます。

3 **画面上部の［音楽を取り込む］にポインタを合わせてから［CDを録音する］をクリックする。**
CDを録音する画面が表示され、音楽CDの曲が一覧で表示されます。

4 **画面右側の → をクリックする。**
曲の取り込みが始まります。

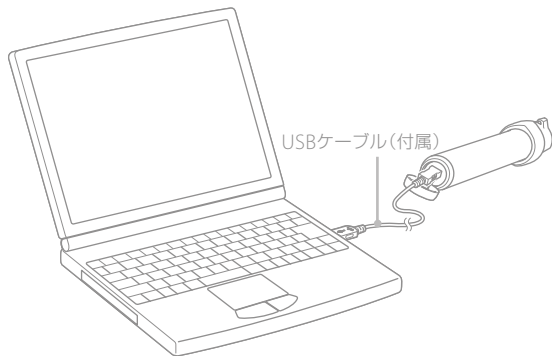
ヒント

- SonicStageでは以下の操作もできます。
  - インターネット音楽配信サービスから取り込んだ音楽データや、すでにパソコンに保存している曲（MP3、AAC、ATRACなど*）を取り込む。
  - 音楽CDから曲を選んで取り込む。
  - 音楽ファイル形式とビットレートを変更する。

  * 本機では、著作権保護されたWMA/AACファイルは、再生できません。

ご注意

- SonicStageでCDドライブをはじめて使うときは、CDドライブのチェックなどが行われます。表示される画面の指示に従って操作してください。

本機をパソコンと接続し、SonicStageに取り込んだ曲(音楽データ)を本機に転送します。

本機はパソコンと接続することで充電されます。

電池の残量表示が FULL になったら充電完了です。
初めてお使いになる場合やしばらくお使いにならなかった場合は、充分に充電後、本機に曲を転送してください。
充電に必要な時間など詳しくは、「操作ガイド(PDF)」をご覧ください。

1. **デスクトップの SonicStage アイコンをダブルクリックする。**
   SonicStageが起動します。
2. **付属のUSBケーブルで本機とパソコンを接続する。**
3. **[音楽を転送する]にポインタを合わせてから転送先選択リストで[ATRAC Audio Device]を選ぶ。**
4. **転送する曲やアルバムを選ぶ。**
5. **→ をクリックして、転送を始める。**

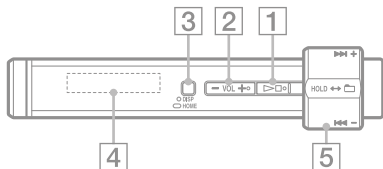
転送を途中で止めるには、■ をクリックします。

ご注意

- 転送中はUSBケーブルを外さないでください。
- 電源コードを接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。電源コードを接続していないノートパソコンと本機を接続したまま長時間放置しないでください。

ヒント

- SonicStageでは、好きな曲をまとめたプレイリストを作成し、転送できます。SonicStageの表示モードでプレイリストを選んで表示し、転送してください。
- 本機内の曲の削除はSonicStageで行ってください。

基本的な操作—各部の名前

1 ►■*（再生／停止）ボタン

表示窓の左下に►が表示され、再生が始まります。もう1度押すと■が表示され、再生が停止します。

お買い上げ直後や、パソコンからUSBケーブルを抜いた直後に►■ボタンを押すと、本機内のはじめの曲から再生が始まります。

ヒント

- 本機には電源ボタンがありません。
  ►■ボタンを押して再生またはFM放送の受信を停止すると、数秒後に自動的に画面表示が消えて再生待機状態になります。このとき、いずれかのボタンを押すと元の状態に戻ります。再生待機状態でG Sensorが無効になっているときは、電池の消耗はほとんどありません。

* 凸点が（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。

2 VOL（ボリューム）＋*/－ボタン

音量を調節します。

3 DISP（ディスプレイ）/HOME（ホーム）ボタン

曲の再生中/停止中に表示画面を切り換えます。詳しくは「操作ガイド（PDF）」をご覧ください。

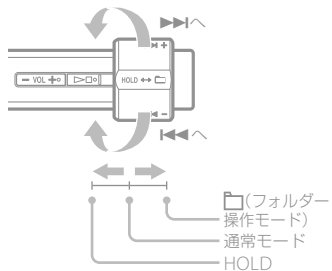
押し続けると、ホーム画面を表示します（☞24ページ）。

4 表示窓

☞23ページをご覧ください。

5 シャトルスイッチ

シャトルスイッチを回してメニュー項目を選んだり、曲の頭出しや早送り/早戻しができます。

また、シャトルスイッチを引いたり押し込んだりして、フォルダー操作モード/通常モード/HOLDの位置にすることができます。

シャトルスイッチの操作について

通常モード

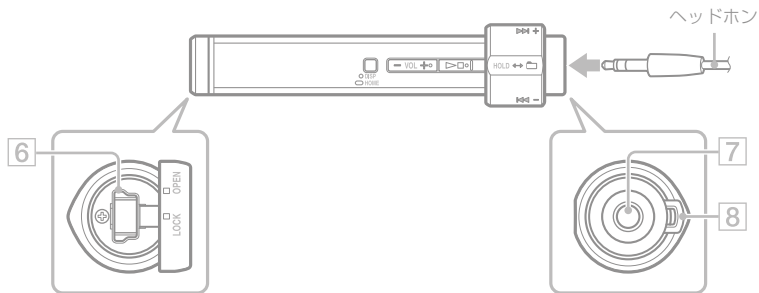
	こんなときは	シャトルスイッチ操作
再生中	次の曲の頭出し	►►Iへ短く回す。
	再生中の曲の頭出し	I◄◄へ短く回す。
	再生中の曲の早送り	►►Iへ回して止めたい場所で手を離す。
	再生中の曲の早戻し	I◄◄へ回して止めたい場所で手を離す。
停止中	次の曲、さらに次の曲を選曲	►►Iへ回したままにする。
	停止中の曲、さらに前の曲を選曲	I◄◄へ回したままにする。

フォルダー操作モード

	こんなときは	シャトルスイッチ操作
再生中	次のアルバム・アーティストの最初の曲の頭出し	►►Iへ短く回す。
	再生中のアルバム・アーティストの最初の曲の頭出し	I◄◄へ短く回す。
停止中	次のアルバム・アーティストの最初の曲、さらに次のアルバム・アーティストの最初の曲を選曲	►►Iへ回したままにする。
	停止中のアルバム・アーティストの最初の曲、さらに前のアルバム・アーティストの最初の曲を選曲	I◄◄へ回したままにする。

HOLD（ホールド）機能について

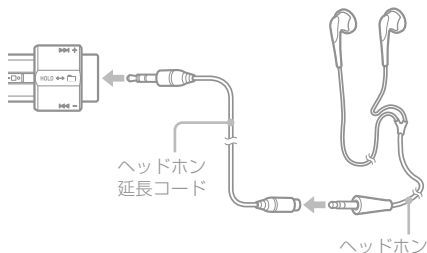
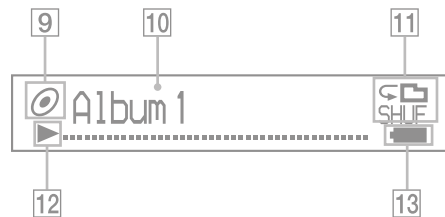
カバンに入れて使うときなど、誤ってボタンが押されて動作するのを防ぎます。

シャトルスイッチをHOLDの位置まで押し込むと、操作ボタンが働かなくなります。ホールド中にボタンを押したり、シャトルスイッチを回すと、現在時刻と「HOLD」、▬（電池残量）が表示されます。シャトルスイッチを通常モードまたはフォルダー操作モードの位置に戻すとホールドが解除されます。

6 **USBケーブル接続ジャック**
ふたを左に回してOPEN位置にあわせて開き、付属のUSBケーブルの小さいほうのコネクタを接続します。ふたを閉じるときはOPEN位置にあわせてふたを閉め、LOCK位置まで右に回してください。

7 **ヘッドホンジャック**
ヘッドホンを接続します。
「カチッ」と音がするまで差し込みます。ヘッドホンが正しく接続されていないと、再生音が正常に聞こえません。

8 **ストラップ取り付け口**
ストラップ（別売り）を取り付けます。

ヘッドホン延長コードを使うとき

表示窓

9 **曲の並び順（Sort）／♫アイコン表示**
音楽再生の操作中は、♫アイコンや現在の曲の並び順アイコン（：アーティスト名順、：アルバム名順、：アーティストごとのアルバム名順）が表示されます。
通常モードのときは♫アイコンが、フォルダー操作モードのときは曲の並び順アイコンが表示されます。

10 **文字情報／グラフィック表示**
アルバム名、アーティスト名、曲名などの表示や、時計表示、エラー表示、メニュー画面などが表示されます。
音楽再生の操作中は、通常モードのときは「曲タイトル/アーティスト名・アルバム名」が、フォルダー操作モードのときは「アルバム名/アーティスト名/プレイリスト名」が表示されます。
画面の表示内容は、DISP/HOMEボタンで変更できます。
また、一定時間操作がないときに、省電力画面に切り換わるように設定することもできます。

11 **再生方法（プレイモード）表示**
現在の再生方法（プレイモード）のアイコンが表示されます。プレイモードが「Normal」に設定されている場合は、何も表示されません。

12 **再生状態表示**
現在の再生状態（▶：再生中、■：停止中、◀◀（▶▶）：早戻し（早送り）、⏮（⏭）：現在の曲（次の曲）の頭出し）が表示されます。

13 **電池残量表示**
電池残量が表示されます。

ヒント
- FMチューナーの画面については「操作ガイド（PDF）」をご覧ください。

いろいろな再生／設定

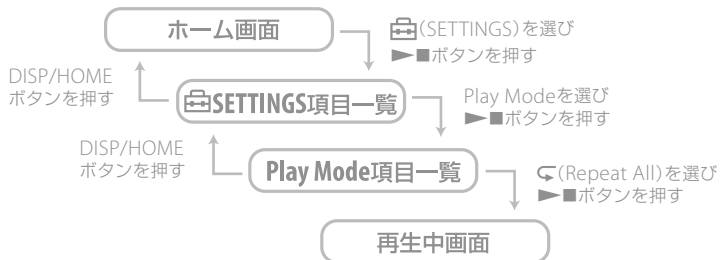
本機のDISP/HOMEボタンを押したままにするとホーム画面が表示されます。
ホーム画面は、本機の各機能の入り口になり、曲の検索や設定変更などができます。

ホーム画面*

* 選択できるアイコンの種類は最大7つあり、現在利用している機能によって変化します。一度に表示されるアイコンは中央の5つです。シャトルスイッチを回して選択し、►■ボタンを押して決定します。

SEARCH	本機内の曲を検索します。
SPORTS MODE	スポーツモードで曲を再生します。（☞28ページ）
STOPWATCH	ストップウォッチを使えます。（☞29ページ）
ALL SONGS	本機内のすべての曲を再生します。
FM	FM放送を聞くことができます。（☞30ページ）
PLAYLIST	プレイリストに登録されている曲を再生します。
SETTINGS	設定メニューを表示します。

ホーム画面の操作について

ホーム画面にメニュー項目が表示されているときは、シャトルスイッチを回して項目を選び、►■ボタンで決定します。
ホーム画面のメニュー項目が表示されているときに、再度DISP/HOMEボタンを押すと、1階層上のメニューに戻り、押し続けるとホーム画面に戻ります。
例えば、曲の再生中にホーム画面から(SETTINGS)を選び再生方法を変えるときは以下のように画面が切り換わります。

ヒント

- ホーム画面の各機能や本機の操作方法について詳しくは、「操作ガイド（PDF）」をご覧ください。

G Sensorの設定

本機には加速度を検知するG Sensorが搭載されています。この機能を有効にすることで、歩数のカウント、距離や消費カロリーの計測（カウンター機能）、本機を3回振って再生方法を切り換える（シャッフルシェイク）などの機能を楽しむことができます。

① ホーム画面から、(SETTINGS)－「Advanced Menu>」－「G Sensor>」を順に選んで、►■ボタンを押して決定する。
- ON-MusicPB : 再生中やFM放送受信中のみG Sensorが有効になります。（お買い上げ時の設定）
- ON-Anytime：G Sensorが常に有効になります。
- OFF：G Sensorは無効になります。

カウンター機能

G Sensorを有効にすると、歩数のカウントや距離、消費カロリーが計測されます。曲の再生中／停止中にDISP/HOMEボタンを押すことで、表示が切り換わりこれらを確認できます。Step表示では歩数と距離が、Calorie表示では消費カロリーと消費量にしたがって などのアイコンが表示されます。

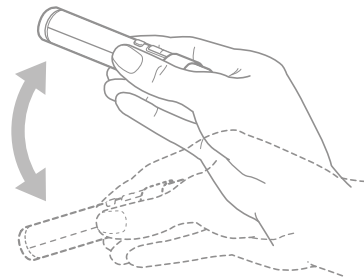
また、ホーム画面から、(SETTINGS)－「Advanced Menu>」を選択して、カウンターの履歴を表示したり（Count History）、体重や身長、歩幅を設定できます（Height/Weight）。

シャッフルシャイク

G Sensorを有効にすると、再生中に本体を3回振って、プレイモード（シャッフルオン／オフ）を切り換えることができます。

イラストのように表示窓を上向きにして本体を持ち、2秒に3回のリズムで上下に振ってください。効果音が流れプレイモードが切り換わります。

再度3回振ると変更前のプレイモードに戻ります。

ご注意

- プレイモードが 1（1曲リピート）の場合や、スポーツモードでMusic Pacer機能を有効にしている場合（☞28ページ）は、シャッフルシャイク機能は使えません。

スポーツモードを使う

スポーツモードとは、時間や消費カロリー、距離の目標を設定して、目標に達するまで曲を再生する機能です。
また、歩行スピードに応じてお気に入りのプレイリストを自動選択し、シャッフル再生できます（Music Pacer）。

① ホーム画面から、(SPORTS MODE)－「Set Target>」を順に選んで、►■ボタンを押して決定する。
② 目標の種類と値を設定する。
③「Start」を選び►■ボタンを押して決定する。

曲の再生と目標値のカウントダウンが始まります。目標値に達すると、再生は停止します。

スポーツモードを終了するには

ホーム画面から、(SPORTS MODE)－「OFF」を順に選んで、►■ボタンを押して決定します。

ご注意

- FM放送受信中、ストップウォッチ使用中は、(SPORTS MODE)は表示されません。

Music Pacer

Music Pacer機能を有効にすると、歩行スピードが遅いときは「Walk Music」に設定されているプレイリストが、速いときは「Run Music」に設定されているプレイリストがシャッフル再生されます。

① ホーム画面から、(SPORTS MODE)－「Music Pacer>」－「ON」を順に選んで、►■ボタンを押ボタンして決定する。

本機には、「Walk」と「Run」のプレイリストがプリインストールされています。

SonicStageを使ってプレイリストを作成し、設定することもできます。

ストップウォッチを使う

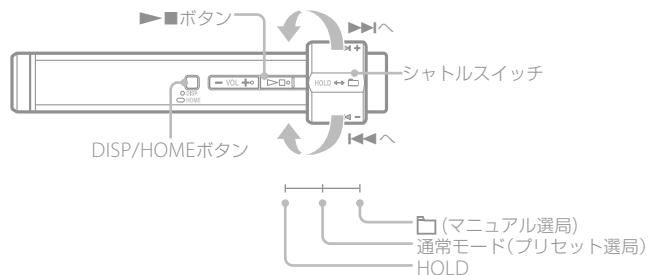
① ホーム画面から、(STOPWATCH)を選び、►■ボタンを押して決定する。

DISP/HOMEボタンを押すと計測を開始します。もう1度押すと、計測を停止します。
計測停止中にDISP/HOMEボタンを押すと、リセットされます。

ストップウォッチを終了するには

ホーム画面から、(ALL SONGS)または(PLAY LIST)、(FM)を選び、►■ボタンを押して決定します。

ご注意

- ストップウォッチ使用中は、ストップウォッチ計測画面が表示され続けます。

1 ホーム画面が表示されるまでDISP/HOMEボタンを押し続ける。

2 シャトルスイッチを回して FM(FM)を選び、►■ボタンを押して決定する。

FMチューナー画面が表示されます。

3 選局する。

マニュアル選局モード

❶ シャトルスイッチを (マニュアル選局)の位置にして、M を表示する。
❷ シャトルスイッチを▶▶Iへ短く回すと次の周波数を選び、I◀◀ へ短く回すと前の周波数を選ぶことができます。

プリセット選局モード

(下記の「ヒント」をご覧ください)

❶ シャトルスイッチを通常モード(プリセット選局)の位置にして、P を表示する。
❷ シャトルスイッチを▶▶Iへ短く回すと次のプリセット番号を選び、I◀◀ へ短く回すと前のプリセット番号を選ぶことができます。

ヒント

あらかじめ放送局を登録していないと、プリセット選局することができません。はじめてFMチューナーをお使いになるときや、お使いになる地域が変わったときには、「FM Auto Preset」を実行して、受信できる放送局をプリセット登録しておくことをお勧めします。

① ホーム画面が表示されるまでDISP/HOMEボタンを押し続ける。
② シャトルスイッチを回して (SETTINGS)を選び、►■ボタンを押して決定する。
③ シャトルスイッチを回して「FM Auto Preset>」を選び、►■ボタンを押して決定する。
④ シャトルスイッチを回して「OK」を選び、►■ボタンを押して決定する。

プリセット選局について詳しくは、「操作ガイド(PDF)」をご覧ください。

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

Q 本機で使用できるパソコンのOSは？

A 下記のOSを標準インストールした IBM PC/AT 互換機専用です（日本語版標準インストールのみ）。
Windows 2000 Professional (Service Pack 3 以降) / Windows XP Home Edition / Windows XP Professional / Windows XP Media Center Edition 2004 / Windows XP Media Center Edition 2005
上記以外のOSでは動作保証いたしません。

Q インストールしようとするとパソコンにエラーメッセージが表示される。

A お使いのパソコンで本機を使用できるか、必要なパソコンのシステム（☞13ページ）をお確かめください。

Q 付属のCD-ROMを入れても自動的に起動しない。

A お使いのパソコンの設定によっては、CD-ROMを入れてもインストーラが起動しない場合があります。
そのような場合は、WindowsエクスプローラーでCD-ROMドライブを右クリックして開き、SetupSS.exe をダブルクリックして実行してください。インストール時のメインメニューが表示されます。

Q 本機がパソコンで認識されない。

A お使いのパソコンの別のUSBコネクタに接続してみてください。

Q SonicStageで一部の機能が制限される。

A SonicStageをお使いになるときは、Administrator権限、またはコンピューターの管理者でログオンしてください。

Q パソコンから転送した曲を再生できない。

A 本機への曲転送は付属のSonicStageから行ってください。SonicStageを使用しないで転送した曲は、本機では再生できません。

Q 本機をリセットするには。
本機が正常に動作しない。

A DISP/HOMEボタンと►■ボタンを同時に7秒以上押して、本機をリセットしてください。本機をリセットしても、本機に保存しているデータや設定は消去されません。

Q 本機を初期化（フォーマット）するには。

A 初期化は、下記の手順に従って必ず本機上で行ってください（初期化すると記録されたデータはすべて消去されますので、初期化する前に内容を確認してください）。

1 再生停止中に、ホーム画面が表示されるまでDISP/HOMEボタンを押し続ける。

2 （SETTINGS）－「Advanced Menu>」－「Initialize>」－「Format>」－「OK」を順に選んで決定する。
シャトルスイッチを回して項目を選び、►■ボタンを押して決定します。
「OK」を選んで決定すると「FORMATTING...」が表示され、初期化が始まります。初期化が終了すると「COMPLETE」と表示されます。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

操作ガイド(PDF)をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、デジタルミュージックプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

主な仕様について

主な仕様については、「操作ガイド(PDF)」をご覧ください。

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や、**技術的なご質問、故障と思われるときのご相談**については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- **ホームページで調べるには⇨パーソナルオーディオ・カスタマーサポートへ**
  (http://www.sony.co.jp/support-pa/)
  デジタルミュージックプレーヤーに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。
- **電話・FAXでのお問い合わせは⇨ お客様ご相談センターへ(下記電話・FAX番号)**
  本機の商品カテゴリーは、[ウォークマン]－[ウォークマンAシリーズ、Eシリーズ、Sシリーズ]です。
  お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
  ◆セット本体に関するご質問時:
  - 型名:NW-S203F/S205F
  - 製造(シリアル)番号:本体裏面に記載
    メニュー画面の (SETTINGS) –「Advanced Menu」–「Information」でも製造(シリアル)番号をご確認いただけます。
  - ご相談内容:できるだけ詳しく
  - お買い上げ年月日

  ◆付属のソフトウェアに関連するご質問時:
  質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

ソニー株式会社
〒108-0075
東京都港区港南
1-7-1

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/　**お客様ご相談センター**
● ナビダイヤル 0570-00-3311 (全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
● 携帯電話・PHS 03-5448-3311 (ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)
● FAX 0466-31-2595　受付時間:月~金 9:00~20:00 土・日・祝日 9:00~17:00